

授業科目名 (英文名)	Listening and Speaking 1 英語 L S 1 (L 2)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次・前期
担当教員	安川 佳子	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	1) 日常生活における英会話を理解し発話することができる 2) 日常的な内容の英語の音声を聞いて理解することができる 3) 上記の英語の音声の内容について感想や意見を発話することができる		
講義内容・授業計画	<p>会話、ニュース、アナウンスなど英語の様々な音声を聞き内容を理解することができるようにする。英語で自分の意見を述べる様にする。授業への積極的な参加が求められる。</p> <p>1.Class Orientation (授業の進め方、成績評価方法等) 2.Daily Life :1 Learning a Language 3.Daily Life :2 Education for Life 4.Daily Life :3 Attitudes Toward Work 5.Fun and Leisure : 4 Hobbies 6.Fun and Leisure :5 Reading 7.Fun and Leisure :6 Consumerism 8. Review Check & Practice Test 1 9. People :7 Ideal Partner 10.People :8 Co-works 11.People :9 Historic Figures 12.The Future :10 Globalization 13.The Future :11 Earth's Resource 14.The Future :12 Discovery 15. Review Check & Practice Test 2</p>		
テキスト	『Listening Advantage 4』 Tom Kenny and Tamami Wada 著 CENGAGE Learning ISBN: 13 978-1-4240-0244-3		
参考文献			
成績評価の基準・方法	日常生活における英会話を理解し、自分の考えを発話することのできるものに単位を授与する。 講義目的・到達目標に記載する能力の到達度に応じて、S から C まで成績を与える。 授業内活動 (発表、提出物、小テスト、参加態度含む) による平常点40%、試験60%を基準として、受講態度を含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・クラスサイズ及びレベルによって多少、進度が変わる可能性がある。 ・授業中に指示した宿題や事前・事後学習はもとより、「講義内容・授業計画」に記載したテキスト等の該当箇所などについて、十分な予習・復習をして講義に出席すること。 <p>新型コロナウイルス感染症に伴う特別措置に基づく遠隔授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。 		
実践的教育	該当しない		

